

## 干渉軽減機能の技術的条件の策定に向けた検討結果

### ○ 対象とする干渉軽減機能

- ・ LDC及びDAA

### ○ 対象周波数

- ・ 4.2-4.8GHz



### ○ 課題

- ・ LDCについては、IMT-Advancedのフレーム単位が1msであることから、欧州規格でのUWB送信信号5msは不相当との意見。そのため現行技術基準の範囲内でLDC機能を有したUWBが実現可能か要検証
- ・ 欧州におけるDAA規格はBWA及びレーダを対象としているため、DAAが動作するIMT Advanced信号レベル等について要検証

### ○ 今後の検討

LDC及びDAAについて机上検討を行い、各方式の実現性、適用条件を明確化。  
可能であれば実機にて検証し、机上検討と比較。